

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第106号>

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議（議長 金究武正）

発行責任者：専務理事(事務局長) 芝 忠

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F

TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194

http://www.kanagawa-iguren.com

岩手支援物資の輸送と経費負担のお願い

芝 忠

岩手大学清水先生を通して依頼があった支援物資について、第3次の輸送が7月26日に行われました。大変手間がかかった顛末を報告します。

送り先は岩手県庁の釜石地域向けで、沿岸広域振興局（釜石市内にある）の産業振興課と水産調整課です。横浜市緑区の工務店と、都筑区の電機業からの提供品で、前者が水産漁業者向け、後者が中小製造業者向けです。量が多く、前者が19種類71点、後者が18種類30点もあり、ロッカー・書庫等事務機器はかなり大型で、4トントラック一杯でした。中古品なので整理・清掃も大変でした。また両社とも取り付け道路が狭く、4トントラックが入らず、2トントラックやライトバンで一時運びだし、別の場所に仮置きをするという具合。そのため経費見積もりが高く、結局5社の運送会社にあたり、ようやく横浜貨物運送社にお願いしました。サポートクラブのNSK社の紹介でした。

次に高速道路料金の減免のため、岩手県から依頼文書を送付してもらい、神奈川県庁災害対策課に申請、許可証をもらうのに2日かかりました。ところが、途中で2トントラックを4トンに変更したので、まったく同じ手続きが必要ということで何回も県庁を往復しました。防災局長決裁なので事務当局も手間だったと思います。

輸送も往復20時間かかり、運転手さんもお苦勞様でした。明け方横浜を出発、帰りは午後10時過ぎでした。現地では役所の方々が総出で対応、量が多いので別の場所に移動、7月に新設された「特命参事被災企業支援担当」沢田氏の受領証をもらって無事に帰浜しました。

これまで異グ連は、4月に義捐金、6月の現地調査と合わせて、**ベープ10個（購入）とマスク30枚、イムダイン社からの栄養剤の寄付（400万円相当）**。今回は3回目になるわけですが、さらにNC機械の提供の話もあります。この場合の輸送費も大変です。

さて今回の輸送費用が6万円かかりましたので、**次回の輸送費も含めてカンパ活動を行いたい**と思います。大変恐縮ですがスタッフ・事務局にご連絡いただければ幸いです。

岩手側の支援要請は、引き続き工作機械類が求められています。この間、まんてんプロジェクト、ハイテクリバー、海老名サロン、座間工業会などには直接支援の訴えを行っています。また経営者福祉振興財団の産業NAVIでも掲示していただきました。被災地支援は長期になると思います。11月の県産業技術センター主催「ものづくり技術交流会」でもこれらの取り組みの発表を行う予定です。

寄付金送付先 **横浜銀行杉田支店342-0410227神奈川県異業種グループ連絡会議議長金究武正**（かなくつたけまさ）または**郵便振替0290-1-32340神奈川県異業種グループ連絡会議**です。よろしくお願いたします。

産学官交流サロンのコーナー

おなじみ尾上町サロン（ぶらり参加大歓迎！！）

日時：原則第一・三金曜日（10月07日、21日、11月04日、18日）17:15～19:30

場所：神奈川中小企業センター5階異グ連事務所 参加費：1000円（現物も大歓迎）

話題：自由に持ちより（テーマの事前予約OK） 問合せ：芝、八幡、鈴木 045-633-5142

第35回西湘サロン（寛永2年創業の老舗旅館での親睦会）

日時：平成23年11月22日（火）pm3:00～5:00 pm6:00懇親会、宿泊

場所：箱根湯本 萬翠楼“福住”会議室 神奈川県足柄下郡箱根町湯本643 tel0460-85-5531

話題：「人気キャラクター“ひこにゃん”を巡る彦根市とデザイナーのあそび」

河野国際特許事務所・所長（弁理士） 穂坂道子氏

① テーブルディスカッションまで、②懇親会まで、③宿泊する。 をご連絡ください。

問合せ・申込み：神奈川異グ連事務局 045-633-5142 芝、島津、吉池 or 電話に出たものへ託してください。

予告（詳細後報）

- 第36回西湘サロン : 平成24年01月16日(月) 18:00～
 話題 : 耕栄ファクトリーファーム 代表 中戸川 正義氏
 第37回西湘サロン : 平成24年03月12日(月) 18:00～

かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況

シフト21 [【http://shift21.jimdo.com/】](http://shift21.jimdo.com/)

有村知里

当会5回目となる視察研修会は「**福島をもっと元気に!**」をテーマに開催いたしました。

9月4日(日)～5日(月) ①銀嶺食品工業(株)様(福島市)、②大七酒造(株)様(二本松市)、③岳温泉・あさひ館様(二本松市)のこれまでの事業展開、今回の震災対応・リスク管理について伺い、ビジョンとリーダーシップ、継承のあり方について学ぶべきことが多々あり、実りある視察研修となりました。

10月定例会は感動連鎖株式会社 代表取締役 伊藤恵一様に「**関東で唯一! 少し変わった新しいハイヤー。今どうしてハイヤーなのか?**」をテーマにお話を伺います。国の規制強化で一段と厳しくなったタクシーハイヤー業界にどうして今ごろ(平成20年)に参入したのか?その生立ちはひとつのドラマです。一見の価値ありですのでぜひご参加ください。(10月11日・かながわ県民センター)

シフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種や業態を問わない幅広い交流を目的に定例会(原則第2火曜日)を開催しております。ゲスト参加大歓迎です。お問合せは有村まで。

arimura-c@nifty.com

まんてんプロジェクト

JASPA 取締役 千田泰弘

来る**10月26日～28日**にかけ、**東京国際航空宇宙産業展2011**が開催されます。

神奈川県は県下の企業の航空機産業参入支援のため、展示会ブースの開設などを行います。28日に、わが国で初めての中小企業のための航空機国際カンファレンスを開催します。大型旅客機だけではなく、無人飛行機から素材、部品開発まで幅広い機会があることを、事例とともに紹介します。参加費は無料です。先着400名ですので今すぐお申込ください。下記参照ください!

「中小企業のための航空機国際カンファレンス」開催のご案内

- 1) 名称: **世界の航空機産業への参入戦略と事例～日本の中小企業もチャンスを生かせ～**
- 2) 共催: 神奈川県、(財)神奈川科学技術アカデミー、JASPA株式会社
- 3) 後援(予定): 経済産業省、ケベック州政府、チェコ政府、ミシシッピ州政府、新潟市、まんてんプロジェクト、日本物流新聞、その他(交渉中)
- 4) 日・場所: **2011年10月28日(金)** 東京ビッグサイト6階605-608会議室 (約400名収容)
- 5) その他: 日-英 同時通訳
- 6) 主旨と狙い: 世界の航空機開発メーカーは、エアラインからの厳しいコスト削減要求により、その製造体制を見直し、合理化を進め、世界市場や技術リスクなどを考慮して一次下請けの数を大幅に限定し合理化を行ってきた。一方、一次下請けも、同様な世界戦略に立脚して責任のある二次下請け企業の体制づくりを始めている。この様な、世界的な業界の構造変化は、わが国の中小企業が世界市場に参入できるチャンスでもある。最も事績の上がっている代表的な海外のコンソーシアムを招聘し、その戦略と事例、日本の中小企業に対する期待、ビジネス機会などを聞く。
日本からは、中小企業による航空機部品研究開発の事例を紹介する。
- 7) プログラム

1000-1030	主催者挨拶、来賓挨拶	神奈川県知事、経産省
1030-1120	欧米の航空機産業政策の概要	Aerospace Development "Manager", Peter Netek
1120-1200	我が国航空機産業政策の将来像と中小企業の役割	航空総合技術政策フォーラム 代表幹事 坂田公夫
1200-1300	(昼食)	
1300-1400	米国の航空機産業の最新事情と中小企業参入機会についての期待	Eskelson Sales Agency Dave Eskelson

- 1400-1500 カナダの航空機研究開発の事情と日本の中小企業に対する期待
ケベック州政府在日事務所 安保 隆明
- 1500-1600 日本の中小企業の研究活動事例 ①希土類無添加型超硬強度 UTS650MPa 合金の製造
②負荷用飛行ロボットの開発 ③小型水上飛行機全機開発
- 1600-1700 交流会（コーヒー）

- 8) 参加申し込み ・定員：400名（先着順） ・参加費：無料
・申込内容（氏名、企業名 or 団体名、住所、電話番号）を FAX または E-mail にて送付お願いいたします。
尚、定員に達し次第、締切とさせていただくことをご了承お願い申し上げます。
（その際には、弊社よりご連絡させていただきます）

FAX：045-251-1204

Email：c-morita@jaspa.co.jp

第121回日韓ビジネス協議会開催案内

高橋導徳

日時：平成23年9月21日(水) 15:00～17:15例会 17:15～18:15懇親会

場所：神奈川中小企業センター5F会議室

- 会社紹介：韓国企業「生活健康専門企業“㈱アイリス”」 主任 佐野祥子氏
台湾企業「台湾ドリームを見てきました」 (株)三宝 営業統括部長 橋詰希望氏
- 日韓ビジネス交流促進会及び関連事業の紹介：東農大大学院講師、永進専門大学教授
大邸広域市投資誘致諮問室 大野直次氏
- 特別講演：「東北被災地支援ボランティア活動についての報告」 Purism代表 島田弘一氏

第120回（8月24日）日韓ビジネス協議会の報告

- “JX日鉱日石エネルギー”を見学しました。参加者17名
○暑気払いで元気をつけました。

投稿

“死の町”の発言は不適切とは思えない??

小野川利昌

福島県の放射能汚染により住民が避難した町を視察した経済産業大臣が、その印象を「死の町」と表現し、マスコミと野党の集中砲火を浴びて辞任に追いやられた。視察帰りの記者の囲み取材に「放射能をうつつやる」とまじかの記者に言ったとのことだが、大臣に抜擢されて高揚した気持ちのまま小学生のような冗談を飛ばしてしまったのは大人げないにしても、辞任とは大げさな、記者も野党議員も小さくなったものだ。

住民が全くいなくなった街を見て「死の町」の印象は、ごく普通のことと思う。私も6月に岩手県の宮古市から陸前高田市までを回ったが、そのレポートで釜石市の印象を「ゴーストタウン」という表現をしている。

釜石市：JR釜石線（花巻～遠野～釜石）の終点である釜石市は未だに市役所、合同庁舎は閉鎖中である。大槌より大きい釜石の街は2～5階建ての大小建物が、突き抜けた開口部からがれきの内部を見せて、道路の両側にずっと並んでいる様は、まさに**ゴーストタウン**である。新日本製鉄の工場のパイプラインが切断され、垂れ下がっているのも、その津波の物凄さを想像することが出来た。

避難中の住民が「死の町」といわれて怒ったとのことだが、本当だろうか？死の町になってしまっていることを全国に訴え、その重大な状態からの復興や補償に拍車をかける良いきっかけだと思うが？

どうも今回の事件は、ジャーナリストのやらせに見えるし、泣かず飛ばずの野党議員のうっ憤のはけ口になっただけとの印象である。

お知らせ等

経営自己診断システム 利用料無料、登録不要

URL：<http://k-sindan.smrj.go.jp> へ貴社の財務データを入力するだけで問題点を把握出来ます。

問合せ：(独)中小企業基盤整備機構

中小企業総合展 J I S M E E 2 0 1 1

日時：平成23年11月09日～11日

会場：幕張メッセ展示ホール1,2,3,4

問合せ：(独)中小企業基盤整備機構

<p style="text-align: center;">退職キャリア人材派遣事業</p> <p>海外展開や今後期待されている成長産業への進出等、新たな事業に取り組む県内中小企業に、専門家を一定期間無料で派遣します。</p> <p>(1) 支援内容</p> <p>①□短期派遣：勉強会や経営課題の検討などの講師・相談員として1～3回程度派遣。</p> <p>②□中期派遣：取り組み課題の整理、事業計画策定などのアドバイス助言で10回程度派遣。</p> <p>③□長期派遣：プロジェクト推進や現場での具体的な取り組みを支援することで、おおむね3ヶ月間でのべ36回を限度として派遣。</p> <p>(2) 費用は無料</p> <p>(3) 申込み：下記問合せ先から申込み要請書を取り寄せてください。(支援を受けたい内容の概要)</p> <p>(4) 問合せ：神奈川産業振興センター経営支援部内 退職キャリア人材派遣事務局 045-633-5182</p>	<p style="text-align: center;">企業間・産学公連携促進事業 (コンソーシアム)</p> <p>経営資源(技術、販路開拓など)が不足し、新規事業や新分野への進出が困難な中小企業を応援します。</p> <p>(1) 募集対象 企業、大学、研究機関などとの連携で事業化促進を目指す県内企業。</p> <p>(2) 募集：随時募集しています。</p> <p>(3) 支援の選考 ビジネスプランを提出いただき、KIPマネージャーと外部専門家による「ビジネス評価委員会」が評価し支援対象を決定します。</p> <p>(4) 支援の内容 まず相談をしてください。コーディネーターがパートナー企業や大学などをコーディネートしビジネスプランを練り上げます。</p> <p>(5) 問合せ：神奈川産業振興センター経営支援部 045-633-5203</p>
---	--

最低賃金知っておきたい7つのポイント

- (1) 最低賃金制度とは：“最低賃金法”に基づき国が賃金の最低限度を定めたもの、50万円以下の罰則あり。
- (2) 最低賃金の種類：①地域別最低賃金：都道府県に1つずつ計47件の最低賃金が定められている。②特定(産業別)最低賃金：特定の産業で地域別最低賃金より高い賃金を定めることが必要と認められるものについて設定されている。
- (3) 最低賃金は全ての人に適用されるのか：地域別最低賃金は正規、非正規を問わず全ての労働者に適用される。なお心身のハンディなどで著しく労働能力が低い場合は個別の特例が認められる。(申請要)
- (4) 派遣労働者への適用は：派遣先の最低賃金が適用される。
- (5) 賃金とは：毎月払われる基本的な賃金である。賞与、手当、所定外などを除いた給与です。
- (6) 最低賃金の決め方：①地域別最低賃金：地方最低賃金審議会(公益、労働者、使用者の代表)で審議し、都道府県労働局長が決定する。②特定(産業別)最低賃金：関係労使が地方最低賃金審議会へ申し立てし、審議の結果で都道府県労働局長が決定する。
- (7) 最低賃金額とのチェック：時間給、日給、月給などから諸手当を除いて比較チェックします。

事務局のコーナー

高熱を出し8月15日より1週間ほど寝込んでしまいました。そのため異グ連ニュース8月号が発行できなく大変ご迷惑をおかけしました。お詫び申し上げます。

健康の有り難さを改めて知り、普段より無理をせず節制をしていきたいと思います。 小野川利昌

神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】 荒 直孝 ③村田和彦 【火】 八幡 敬和 児玉 英二 【水】 杉本 明子 (芝 忠)
【木】 松井 利夫 【金】 ①③⑤魚崎 誠也 ②④織方盛男 【土、日、祭日】は休業です。

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL : <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail : iguren@kanagawa-iguren.com

皆様からのご投稿をお願いいたします。(会報編集担当) mail t-onogawa@pro.odn.ne.jp 小野川へお送りください。
神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ!